WRITER F 初の厄払いへ行く！

OZ magazine

修祓（お祓い）、祝詞奏上のあと、縁起がいいとされる〆飾りの付いた榊を神様にお供えします。息を吹きかけた札はふたつに割って片方を納め、正月にまとめて供養していただきます。瞑想にも似た心引き締まるひとときでした。

取材協力／川越八幡宮・榊原祥光さん

埼玉県川越市

川越八幡宮

かわごえはちまんぐう

足腰健康の神様としても名高く、スポーツ選手も多く参拝する神社。打身や捻挫のときに絵馬を納めれば霊験あらたかだとされている。日本唯一の縁結び銀杏は、男銀杏と女銀杏が自然に寄り添い結ばれたことに由来し、良縁のご利益がある。

☎049・222・1396

埼玉県川越市南通町19・3　アクセス／JR川越線川越駅より徒歩5分